

鴨川市教育委員会 6 月定例会議事録

- 1 日 時 令和 2 年 6 月 2 3 日 (水) 開会 午後 2 時 0 0 分
閉会 午後 3 時 3 0 分
- 2 場 所 天津小湊支所 2 階 会議室
- 3 出席委員 (1) 月岡正美 (2) 根本新太郎 (3) 石井千枝
(4) 永島康弘 (5) 吉原里夏
- 4 出席職員 (1) 三浦 徹 (2) 長谷川幹男 (3) 石川丈夫
(4) 石井利彦 (5) 鈴木昭彦 (6) 中村明博

5 教育委員会 5 月定例会議事録の承認

- ・ 月岡教育長から、5 月定例会議事録について、訂正等の確認がなされ、質疑なく、全員の了承が得られた。

6 教育長・委員報告

- ・ 月岡教育長から、5 月定例会議以降に教育長が出席した行事等の内容は別紙報告書のとおりである、との報告がなされた。
- ・ 永島委員から、5 月に国際交流協会の総会が無事に終わったこと、7 月以降のイベントも掲載していく、との報告がなされた。
- ・ 永島委員から、中学校の保護者と生徒から 1 日に 7 時間授業になったことで「詰め込み授業」になったのではないかと、現在の状況ではやむを得ないが、その結果として授業に集中できていないのではないかと、可能であれば土曜日の授業はできないのかと相談を受けた、との報告がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、土曜日の授業開催について、県内の実施状況が報告された。その中で、土曜日の授業は教職員が代休を取らねばならず、小規模の学校では、代休により教職員がいない授業になってしまう可能性があり、そのために 1 日 7 時間授業などの現在の状態にある。なお、学校は「詰め込み授業」とならないよう配慮しており、現状はそのような状況にないが児童生徒の様子により工夫をすることとしているとの説明がなされた。

7 報告事項

(1) 令和 2 年 6 月定例議会について

- ・ 三浦学校教育課長から、一般質問、議案等について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 月岡教育長から、教育費にかかる補正予算の内容について、改めて説明がな

された。

- ・ 永島委員から、本市の教育振興基金の設立やその金額・使用目的について、質問がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、次回の委員会で詳細を説明できるようにすると、回答がなされた。
- ・ 月岡教育長から、教育振興基金が主に使い道を指定した寄付を元に運営していること、市内の医療系の学校に入学した学生の就学資金として利用されていることが改めて説明がなされた。
- ・ 吉原委員から、現在の学校の授業時間 40 分に短縮されている件について、また今後は時間延長があるのか、との質問がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、「学びを進めるため」時間数を短くしても授業を全体として進めるよう文科省からの通知がきている。また児童生徒もコロナ開けのためか短縮された授業でも負担を感じている様子である。時間延長に関しては、学びの効果をみて柔軟に対応していきたいと、説明がなされた。

(2) 第1回令和3年度使用教科用図書安房採択地区協議会について

- ・ 鈴木主任管理主事から、第1回令和3年度使用教科用図書安房採択地区協議会の概要について、説明がなされた。
- ・ 月岡教育長から、今後の教科書採択に係るスケジュールについて、説明がなされた。
- ・ 鈴木主任管理主事より、「安房地区道徳教育を考える会」より道徳の教科書について要請が出されていること。要請に対して1市で答えるにはふさわしくない内容であることから、安房郡市内の市町で連携をとって対応していると、説明がなされた。

(3) 夏の熱中症予防について

- ・ 中村指導主事から、夏の熱中症予防について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 根本委員から、「体育の授業など必要に応じてマスクを外す」とのことだが運動によって、例えば柔道などの場合は、コロナ感染の危険性が残るのでは、との質問がなされた。
- ・ 中村指導主事から、飛沫感染の危険のあるスポーツは行わないように、またお互いに距離をとって運動するなどの対応策がとられていると、説明がなされた。

8 議 事

(1) 鴨川市社会教育委員の委嘱について

- ・ 石川生涯学習課長から、鴨川市社会教育委員の委嘱について、資料をもとに

説明がなされた。

- ・ 特に質疑なく、鴨川市社会教育委員の委嘱に関する諮問について、挙手全員で承認された。

(2) 令和元年度教育委員会の点検・評価について

- ・ 鈴木主任管理主事から、令和元年度教育委員会の点検・評価について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 特に質疑なく、令和元年度教育委員会の点検・評価について、挙手全員で承認された。

9 その他

(1) 夏季休業中における学校閉庁日の実施について

- ・ 鈴木主任管理主事から、夏季休業中における学校閉庁日の実施について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 根本委員から、保護者宛の文書内容について、質問がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、文書をもとに説明がなされた。

(2) 学校再開後の状況について

- ・ 三浦学校教育課長から、学校再開後の状況について、説明がなされた。
- ・ 石井委員から、「コロナが不安だから学校を休みたい」という家庭はあるのか、またコロナ関係で長期の休みになった結果、不登校気味の状態になった児童などいるのか、との質問がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、学校を休む児童生徒はなく、落ち着いた態度で生活しており、不登校のような話は聞いていない、との説明がなされた。
- ・ 永島委員から、部活動の時間について県からの要請に今後従うのか、との質問がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、生徒の生活圏内の状況は、文部科学省の「『新しい生活様式』を踏まえた学校の行動基準」のレベル1にあたるため、6月15日以降に部活動の再開を認めており、生徒の様子を見ながら各校が部活動を再開している、との説明がなされた。
- ・ 石井委員から、校内の児童たちはマスクをつけているのか、との質問がなされた。
- ・ 三浦学校教育課長から、熱中症予防の観点からマスクを取ることもあるが、原則としてマスクはつけている。登下校に関しては距離をとれることから外していることもある、との説明がなされた。
- ・ 根本委員から、臨時バスの契約金額は1ヶ月分の金額か、との質問がなさ

れた。

- ・ 三浦学校教育課長から、1ヶ月分だが鯛バスや生涯学習バスなど各課の協力のおかげで60万円という低額で契約がすんだ、との説明がなされた。

10 閉 会

閉会后、7月の教育委員会行事予定について、事務局より説明がなされた。

月岡教育長は、一切の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和2年7月22日

鴨川市教育委員会 教育長 月岡 正美

教育長職務代理人 石井 千枝

議事録作成 (学校教育課長 三浦 徹)